

**DIPL 通信第 166 号をお届けします。**

いよいよ受験シーズンに入りました。受験本番まで残された期間はわずかです。不安に感じることも多くあるでしょうが、この時期に一番大切なことは体調管理です。睡眠時間を取る、マスクを着ける、人混みを避ける等、出来る限りの予防をしていきましょう。

体調も含めて万全な状態で受験本番を迎えてください。

さて、今回の DIPL 通信では先生達からの応援メッセージをお贈りします。

勉強の合間の休憩時間に読み、先生方の想いを感じ取り、気合いを入れ直して机に向かって下さい。そして、非受験学年のキミ、受験はまだまだずっと先のことではありません。まずは学年末テストに全力で取り組みましょう。毎回の定期テストが受験に直結します。

DIPL の先生は頑張る皆さんを最後まで応援していきます。

橋本 克哉

**●DIPL 代表 小島裕一**

キミの未来をより良いものにするために、キミを必要とする学校選びをするのが受験です。だから、知識でキミを精一杯着飾ってみてください。そうしたキミをしっかり見せてあげてください。楽しみだね。頑張ってください。

**●大野 慎介**

新年明けました。「おめでとう」は合格したときまで言わずに取っておきましょう。冬期講習を経て身に付けた知識を答案に発揮できるかどうかは、今後の頑張りにかかっています。臆さず前へ！

**●遠藤 理香**

「寸暇を惜しんで勉強」です。これからの1分1日はとても貴重で有意義な時間となります。その時間をどう活用するかは、受験生のキミたち次第！さあ、机に向かって目標達成のために行動を起こそう。

**●中瀬 修子**

受験が間近に迫り、焦りと緊張で一杯になっていると思います。でも、皆同じ気持ちです。今まで頑張ってきたことを、すべて出し切れれば大丈夫。自分に自信を持ちましょう。寒い日が続いていますので、健康には十分気を付けてください。御健闘をお祈りします。

**●橋本 克哉**

試験は一発勝負。不安なことはいくらかでも出てくる時期です。残りの期間はその不安に立ち向かっていく時間です。一つ一つ不安な要素を取り除き、試験当日を迎えられるように最後の努力をすること。万全の体制で試験に挑めるよう応援していきます。

**●高橋 和子**

疲れて頭が回らないときは、思い切ってひと休み。10分程目を閉じて脳をリセットしましょう。やる気が出なくて焦るときは、小さな努力。好きな教科に少し手をつけるだけで、気持ちが前向きになります。今の苦しさと向き合い乗り越え、笑顔で春を迎えて下さい。

●小島 裕未

毎日の積み重ねで得た自信は、受験当日のあなたの助けになります。特別なことをする必要はありません。一度解いた問題がもう一度出題されたときに確実に得点できるよう、何度も繰り返し解き直しましょう。焦ったときは深呼吸。大丈夫、皆ついていますよ。

●田中 良一

受験は皆さんの試練です。これから先、様々な試練を経験しますが、これはその第一歩です。志望校に合格するよう、後悔しないよう、残る日々に全力を傾けてください。全力を傾ける習慣が身に付くと、その後の人生にも良い結果が待っています。

●松下 修也

受験が迫り、不安を感じている人も多いと思います。しかし、諦めたらそこで試合終了です。なりたい自分なるのに遅すぎることはありません。変わるために必要なのは能力ではなく意欲です。時間は有限、努力は無限。さあ、その手で未来への扉を開きましょう。

●山口 羽菜

受験が近づくと、不安や焦りがでてくると思います。あるいは、試験中に緊張で空回りしてしまうかもしれません。しかし、焦ったところで良くなる訳ではありません。気を楽しんで、今やるべきことに集中しましょう。応援しています。

●佐藤 広崇

受験までおよそ二カ月です。あなたたちが春に第一志望校に笑顔で通っていることを心から願っています。残り二カ月をどう過ごすかはあなたたち次第です。どうか有意義な時間の使い方をして下さい。私も全力で協力します！